

代表取締役就任のご挨拶

最近のニュースでは、「製薬主要各社は研究テーマの高度化、開発期間の長期化などに対応するため、研究開発体制の見直し、強化を進めている。研究ターゲットを絞り込む一方で、核酸医薬や再生医療など新規分野の開拓、ゲノムやバイオを活用した創薬の成功率の向上などにも注力」(日刊工業新聞2009年4月30日)とされています。抗体医薬の重要性と併せて、核酸医薬へ注目が集まっているといえるでしょう。そのような中で、弊社の保有するキメラ siRNA 技術及び配列設計技術は極めて重要なポジションを占めていると思います。

弊社の目標は、疾患で苦しむ患者さんのもとへ新しい医薬の選択肢を提供すること、及びアカデミア発の技術を社会に活かしていく事です。弊社の保有する技術が、良いターゲットと巡り合い、適切な企業と連携することによって、患者さんに届けられる候補化合物が見出されることと思います。そして、その結果は、国民の税金によって見出されたアカデミアの発見が、社会へと還元されていくことなのです。

そのようなお手伝い出来る会社またはポジションに立つことは、なかなかあることではありません。このような機会を与えてくれた「見えざる手」に感謝すると共に、これまで得てきた経験と知見を生かして、弛まぬ努力を続けていきたいと思いをします。

ご指導・ご鞭撻、またご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成 21 年 5 月吉日

株式会社アルファジェン
代表取締役社長 平井 昭光